

平成 29 年 第 1 回 定 例 会 総 体 質 問 通 告 事 項

<p>3 月 2 日 午 前</p>	<p>新 田 賢 慈 議 員 ( 創 生 会 ) 質 問 方 式 : 一 括 質 問 方 式</p> <p>1 新庁舎建設について          ( 1 ) 国において東日本、熊本の震災復興、東京オリンピック開催による事業が山積みされておるが、それによって尾道市庁舎建設費が更に増額する可能性はないのか</p> <p>2 誰もが働きやすい雇用環境づくりについて          ( 1 ) 就労の支援として具体的にどのような取り組みをされるのか          ( 2 ) 女性、高齢者、障害のある人等の活躍促進として具体的にどのような取り組みをされるのか          ( 3 ) 魅力ある働きやすい職場づくりの促進として具体的にどのような取り組みをされるのか          ( 4 ) 地元就職への支援として具体的にどのような取り組みをされるのか</p> <p>3 地域公共交通の対策について          ( 1 ) 利用しやすい生活交通の確保とあるが、どのような視点で公共交通対策に取り組むのか          ( 2 ) 生活交通を利用する視点だけでなく公共交通を提供する側も含めた公共交通の維持継続、地域公共交通網形成計画の策定の現在までの作業などの状況は          ( 3 ) 地域公共交通網形成計画策定をどのような視点で、どのような検討をしていくのか併せて今後のスケジュールは          ( 4 ) 尾道港湾内渡船についての維持継続の考え、又、港内渡船の公設民営化について</p> <p>4 道路整備について          ( 1 ) 旧因島市、旧瀬戸田町のパーキング地域の活性化策と今後の取り組みについて          ( 2 ) 森金江奥線の予算が未執行に終わるのでは          ( 仮称 ) 堤線の 2 億 3,720 万円の予算で、どのような整備がされるのか          ( 3 ) 川尻江奥線は平成 31 年度までに完成するのか          ( 4 ) 生活道路の整備に災害復旧工事による影響はないのか</p>
--	---

5 尾道教育総合計画（案）について

- (1) 家庭学習を充実する取り組みで、家庭学習の啓発、家庭学習の手引きの活用、家庭やPTA連合会との連携による家庭学習の啓発等の実施の具体的な取り組みは
- (2) 学習支援講師、授業アシスタント、その他の支援員は何名程度必要か、他市の状況は
- (3) 生口島の通学バスの待合所（原、洲江）は、いつ設置をされるのか

6 尾道市民病院の経営、運営について

- (1) 人材確保、医療連携、医療を支える地域力の醸成の対応は
- (2) 病院運営における明確な将来展望と地域に応じた戦略は